

あ い さ つ

京都府高等学校体育連盟
会 長 村 上 昌 司
(京都府立西城陽高等学校長)

令和3年度 京都府高等学校体育連盟「高体連誌第61号」の発行にあたり、ごあいさつ申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、昨年度は中止を余儀なくされた全国高等学校総合体育大会（夏季大会）や関連する府予選等の実施に向けて、加盟校・各専門部、並びに各競技団体をはじめ関係諸機関の皆様方には、様々な感染症予防対策をはじめ一方ならぬ御尽力を賜りましたことに、誌面をおかりし、心から感謝申し上げます。

夏季の全国高校総体をはじめ全国定時制通信制大会やその他全国大会では、日々たゆまぬ努力を重ねてきた選手たちが、無観客等コロナ禍による様々な制限の中でも、昨年度の3年生の悔しい思いも背負いながら、京都府の代表選手として大活躍をしてくれました。

団体では、洛南高校陸上競技部（男子）、宮津天橋高校ウエイトリフティング部（女子）、乙訓高校フェンシング部（女子）の優勝を含む29の入賞、また個人では陸上競技、ソフトテニス、柔道、自転車競技、ウエイトリフティング、フェンシング、定通陸上競技、定通ソフトテニスから29種目の優勝を含む89の入賞を果たすなど、連日熱戦を繰り広げてくれました。

さらに、冬季の全国高校総体である駅伝やラグビー、スケート、スキーをはじめ、年末年始に開催された全国高等学校選抜大会等においても、洛北高校ハンドボール部（女子）、龍谷大学付属平安高校フェンシング部（女子）の優勝など、本連盟加盟校の生徒達の活躍を大いに実感できた1年となりました。これもひとえに、競技力向上に向けて御尽力いただきました各競技専門部や各顧問の先生方の御指導の賜物であり、深く感謝申し上げます。

感染力の強い変異株の出現によって、まだまだ今後の感染状況が予測できない現状ですが、本連盟といたしましては、京都府の高校生たちが、与えられた環境と条件の中であっても、かけがえのない仲間とともにスポーツの素晴らしさに触れ親しみ、逞しい人間力を身に付けることができるよう、「高校生スポーツの活動機会(場)」や「練習の成果を発表する機会(場)」の保障に向けて、加盟校、各競技専門部や各顧問の先生方のお力添えをいただきながら、関係者一同心をひとつにして、力を合わせて取り組んでまいる所存です。

結びにあたりまして、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願いつつ、各関係団体、関係機関の皆様方には、今後とも本連盟への温かい御支援と御協力を賜りますことをお願い申し上げます。発行のごあいさつとさせていただきます。